

令和2年度 宮崎県の歯・口腔の健康づくりに関する施策の実施状況

ライフステージに応じた歯科保健対策の推進

【乳幼児期・学齢期】

1 歯科疾患予防対策事業

フッ化物の応用によるむし歯予防方法についての正しい情報を周知し、県民の歯と口の健康に対する興味を喚起するとともに県民の歯と口の健康づくりを推進しました。

(1) フッ化物応用普及啓発事業（株式会社UMK エージェンシー委託）

- ・ポスターの作成、配布 200 枚
- ・クリアファイルの作成、配布 10,500 部

(2) フッ化物洗口実施マニュアルの配布

2 フッ化物洗口技術支援事業

フッ化物洗口推進にかかる技術的専門的支援のため、市町村や学校等へ歯科医師・歯科衛生士を派遣しました。

＜実績＞ 3回（小林市、えびの市、諸塚村）

3 歯科専門職種の資質向上事業

歯科保健医療サービスを円滑に提供するため歯科医師、歯科衛生士等の歯科専門職種を対象に研修会を開催し、資質向上を図りました。

- ・マニュアルの作成、配布
「集団幼児歯科健診の手引き」 3,000 部
※新型コロナウイルス感染症の影響により研修会中止

【成人期（妊娠期を含む）・高齢期】

1 事業所等への定期歯科健診推進事業（宮崎県健康づくり協会委託）

定期歯科健診を実施する事業所を増加させ、県民が定期歯科健診を受診できる機会を増やすため、健康経営の先進的事例、定期歯科健診を実施するメリット等を周知しました。

＜実績＞

- ・商工会議所等の広報誌を活用した好事例の紹介(3回)
 - ・事業所歯科健診推進チラシの配布
- ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため研修会中止

2 妊産婦における歯科保健対策事業

(1) 妊婦歯科健診を行う市町村への補助

<実績>宮崎市、延岡市、国富町、綾町、木城町、高千穂町、日之影町、五ヶ瀬町

(2) 産科医療機関等従事者への歯科保健指導研修（宮崎県歯科医師会委託）

妊産婦及び生まれてくる子どもの歯の健康づくりに寄与するため、産科医療機関等の関係者に対する歯科保健指導研修等を行いました。

<実績>

ア 研修会 4回、参加者 16名

イ リーフレットの作成、配布

・「妊婦さんのための口腔ケア」 50,000部

・「赤ちゃんのためのむし歯予防ガイド」 50,000部

支援が必要な方への歯科保健の推進

1 障がい児者歯科保健医療推進事業

障がい児者等が安心して歯科保健医療サービスを受けることができるよう、宮崎歯科福祉センターと連携して地域で障がい児者歯科診療を担う協力歯科医師等を養成し、歯科保健医療体制の整備を図りました。

(1) 障がい児者歯科保健医療専門医育成定着事業

宮崎歯科福祉センターにおいて、障がい児者歯科診療を担う歯科麻酔医等の専門医を育成するための経費の一部を助成しました。

(2) 協力歯科医師、歯科衛生士養成事業（宮崎県歯科医師会委託）

ア 研修会 2回

開催日	内容	受講者数
令和2年 11月28日	講演①：「障害者の歯周治療とメンテナンス～成功に導くための理論と実際～」 東京都立心身障害者口腔保健センター 診療部治療室長 関野 仁先生 講演②：「障害者の歯周治療とメンテナンス～モチベーションを高めるコツ～」 九州看護福祉大学看護福祉学部口腔保健学科 教授 石井 里加子先生	28名
令和2年 11月29日	講演①「障害者の歯周治療におけるインスツルメンテーションの実際」 東京都立心身障害者口腔保健センター 診療部治療室長 関野 仁 先生 講演②「モチベーション向上の実際」 九州看護福祉大学看護福祉学部口腔保健学科 教授 石井 里加子 先生	24名

イ リーフレットの作成、配布「障がい児者への口腔ケア」35,000部

(3) 障がい児者歯科疾患予防対策事業（宮崎県歯科衛生士会委託）

ア 学校関係者並びに児童生徒に対する歯科保健指導 2回、参加者62名

イ リーフレットの作成、配布

「特別支援学校へ通う子どもたちへのむし歯予防」 3,000部

2 地域拠点歯科診療所施設等整備事業

宮崎歯科福祉センターが移転することに伴う施設等の整備に対し、補助を行いました。

3 介護施設障がい児者施設等における口腔ケア等指導研修事業（宮崎県歯科医師会委託）

入所者等へ口腔ケアを行うとともに、施設職員への口腔ケア指導等を行いました。

(1) 介護施設、障がい児者施設等における口腔ケア指導研修事業

<実績>実施回数：14回、参加人数：449名

(2) 施設職員向けマニュアル作成、配布

- ・「高齢者を支える口腔ケアマニュアル」1,000部

4 在宅歯科医療推進事業

高齢期・寝たきり者・障がい児者等に対する在宅歯科医療に普及向上に資するため、在宅歯科診療に取り組む歯科医療機関に対して、在宅歯科医療機器等の設備整備や人材育成の研修会を行いました。

(1) 在宅歯科医療推進設備整備事業

在宅歯科診療に必要な医療機器の購入補助

<実績>補助施設数：24施設（ポータブルユニット、給水吸引ブラシ、歯科用ポータブルX線装置、嚥下内視鏡等）

(2) 在宅歯科ネットワークの構築（宮崎県歯科医師会委託）

在宅要介護者の歯科医療と口腔ケアを推進するため、在宅歯科調整窓口を設置し、在宅歯科医療に関する相談業務や歯科訪問診療の調整、自宅、施設の訪問による歯科保健状況の把握など在宅歯科医療を推進しました。

ア 調整窓口の設置：県内4か所（県央、県北、県南、県西）

イ 相談件数 58件

(4) 在宅支援における歯科衛生士の復職支援事業

ア 復職支援相談会の開催（宮崎県歯科医師会委託）

免許取得者のうち現在離職している者等を対象に、離職している背景や復職に際して望むこと等に関する相談会を開催しました。

開催日	場所	受講者数
令和2年 12月13日	宮崎県歯科医師会館	2名
令和2年 1月17日	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	—
令和3年 2月13日	宮崎県歯科医師会館	2名
	都城歯科医師会館	3名
	延岡市歯科医師会館	3名
	日南歯科医師会館	1名

イ 歯科医療機関管理者向け研修会（宮崎県歯科医師会委託）

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

ウ スキルアップ研修会（宮崎県歯科衛生士委託）

開催日	内容	受講者数
令和2年 12月13日	講義「基礎から学ぶ在宅支援について」及び実習（口腔ケア） 講師 宮崎市口腔保健支援センター歯科衛生士 浅井 美樹 氏	4名
令和3年 2月13日	講義「基礎から学ぶ在宅支援について」及び実習（口腔ケア） 講師 宮崎市口腔保健支援センター歯科衛生士 浅井 美樹 氏	2名

（うち2名復職）

(5) 在宅歯科医療人材育成事業

ア 歯科衛生士向け研修会（宮崎県歯科衛生士会委託）

開催日	内容	受講者数
令和3年 1月17日	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	—
令和3年 2月14日	演 題 「在宅診療と口腔ケアを効果的に行うには」 講 師 青山 修 先生（青山歯科医院 院長）	38名
令和3年 2月24日	演 題 「コロナ禍における感染予防」 講 師 廣川 惇 先生（宮崎歯科福祉センター 診療副部長）	39名

イ 多職種連携強化のための介護・医療者向け研修会（宮崎県歯科医師会委託）

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止により中止

(6) 県民に対する周知啓発

ア チラシ作成、配布 5,000 枚

イ 啓発のぼり旗の作成、配布 300 個

医科歯科連携を推進するために必要な体制の整備

1 地域医療支援病院等における医科歯科連携事業（宮崎県歯科医師会委託）

医科歯科連携を推進するため、調整窓口を設置し、地域医療支援病院やがん診療連携拠点病院等の患者に対して誤嚥性肺炎などの全身感染症や口腔内合併症を予防・軽減するための口腔管理を行い、患者のQOL（生活の質）向上を図りました。

(1) 調整窓口の設置

県内4地区（宮崎、日南、延岡、都城）

<実績> 相談件数：339件

(2) 研修会 ※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止により中止

(3) 連携会議、ケース検討会 ※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止により中止

2 歯周病と糖尿病について

県内歯科医科医療機関へ手帳提出促進立て札を配布し、糖尿病連携手帳を活用した関係機関の効果的な連携を図りました。〈実績〉 配布数：600 枚

災害時の歯科保健医療体制の整備

災害時歯科保健医療提供体制整備事業

災害時における歯科医療又は口腔ケア等の歯科保健活動に必要な機器等の整備を図りました。

〈実績〉県内2地区 宮崎市、都城市
(購入機器：デキシコ、発電機、スマートグリップ)

その他の歯科保健医療体制の整備

歯科医療従事者養成学校等教育体制支援事業

新型コロナウイルス感染拡大の長期化に備え、遠隔授業の環境整備、医療機関実習の代替えとして学内演習の支援を図りました。

〈実績〉県内2か所（宮崎県歯科医師会立歯科医療技術専門学校、都城デンタルコアカレッジ）

総合的な歯科保健対策の推進

1 歯科口腔保健推進強化事業

「宮崎県歯・口腔の健康づくり推進条例」及び「第2期宮崎県歯科保健推進計画」に基づき、8020運動の積極的な普及啓発、および具体的な施策の普及を行っています。また、歯・口腔の健康づくりに関する施策を総合的に推進することにより、県民の皆様の保持増進に寄与することを目的とし歯・口腔の健康づくりの推進強化を図りました。

(1) 8020運動推進強化事業

ア ライフステージに応じた歯科保健対策事業

ライフステージごとの特性を踏まえた歯科保健対策の推進、定期歯科健診の普及を図っています。

- 妊産婦における歯科保健対策事業 補助金（再掲）
- 妊産婦における歯科保健対策事業 研修会（再掲）
- フッ化物洗口技術支援事業（再掲）
- 事業所への定期歯科健診推進事業（再掲）
- 介護施設、障がい児者施設等における口腔ケア等指導研修事業（再掲）
-

イ 歯科保健対策推進体制強化事業

- 歯科保健推進協議会の開催
県民の生涯にわたる歯・口腔の健康づくりに関する施策を総合的に協議しました。

開催日	協議内容
令和3年 1月 (書面開催)	(1) 県の歯科保健の現状及び歯科保健対策について 国の8020 運動・口腔保健推進事業 等 (2) 第2期宮崎県歯科保健推進計画の目標達成に向けて ①第2期宮崎県歯科保健推進計画の評価及び次期計画策定について ②学齢期について

- 歯科専門職種の資質向上事業（宮崎県歯科医師会委託）（再掲）
- 歯科保健指導者研修会
本県の歯科保健活動の一層の向上を図るため、歯科保健指導者を対象とする研修会を開催しました。

開催日	内容	参加者数
令和2年 9月10日 11日	講演「すべての子どもに健康な歯を～健康格差をなくすために～」 講師 東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科健康推進歯学分野 教授 東北大学 大学院歯学研究科 歯学イノベーションリエゾンセンター 地域展開部門 教授 相田 潤 先生	68名

- 地域歯科保健推進協議会の開催
県保健所において地域の歯科保健の実態把握と課題解決を図るため、協議会を開催しました。
＜実績＞ 6 保健所
- 地域の課題解決に向けた研修会の開催
県保健所において地域の歯科保健の課題解決を図るため、研修会を開催しました。
＜実績＞ 3 保健所

ウ 歯科疾患等調査研究事業

- 学校における歯科疾患等実態調査
- 市町村歯科保健事業実施状況調査
- フッ化物洗口実施状況調査

エ 県民への情報発信

- 県民向け公開講座（宮崎県歯科医師会委託）

開催日	内 容	申込者
令和3年2月19 ～3月21日 ※オンデマンド配信	講演 「新型コロナにおける健康づくり」 講師 串間市民病院 病院長 江藤 敏治 先生	252名

- よい歯のコンクール（宮崎県歯科医師会委託）
親と子のよい歯のコンクール（中止）
高齢者のよい歯のコンクール（書類選考のみ実施） 参加者：32名

- いい歯の日キャンペーン事業
「いい歯の日（11月8日）」を含む期間に、県民に対して歯と口の健康づくりの積極的な普及啓発を図りました。
 - ① 歯科健診受診勧奨キャンペーンの実施 応募人数：1,665名
 - ② 県内3か所にて歯と口の健康づくり啓発グッズの配布 1,500個
 - ③ テレビ、ラジオ等における定期歯科健診の啓発
 - ④ 歯磨き動画の作成、配布
配布先：市町村、保健所、事業所等
- 定期歯科健診等普及啓発
ポスターの作成：300枚
チラシの作成：5,000枚
動画の作成：800枚
配布先：市町村、保健所、事業所 包括協定企業等
- 宮崎県庁ホームページ等による情報発信
県庁ホームページ、宮崎県口腔保健支援センターフェイスブック等において、歯と口の健康づくりに関する情報を発信しました。

(2) 口腔保健支援センター運営事業

宮崎県口腔保健支援センターにおいて、歯科保健事業の総合窓口として関係機関と連携し、「宮崎県歯科保健推進計画」に基づく歯科保健事業の企画及び実施、県民や関係者への情報提供、関係者の研修、調査・研究等を行いました。

- 歯・口腔の健康づくりに関する総合窓口
- 歯・口腔の健康づくりに関する知識の普及啓発等の企画・立案及び実施
- 市町村、庁内関係各課・保健所に対する専門的支援
- 定期歯科健診の推奨
- 障がい者等歯科健診等の取組の推進
- 歯科疾患予防の推進
- 調査・研究の推進
- その他、歯・口腔の健康づくりの推進に関する業務

宮崎県口腔保健支援センターフェイスブックにおいて、活動状況等を発信しています。

<https://www.facebook.com/hinata.happy.smile>

